

令和8年7月25日

一般社団法人徳島県歯科技工士会
第107回生涯研修（基本研修5単位）開催案内

この度、徳島県歯科技工士会生涯研修実行委員会は、下記の通り第107回生涯研修を開催いたします。

今回は、日本の歯科技工界、特に総義歯（フルデンチャー）の分野において高い知名度と実績を持つ日技認定講師の佐藤幸司先生による研修会で、教養課程と専門課程まで幅広い内容のご講演をいただけるものと存じます。

会場またはOn-Line(Zoom)で参加いただけますので、ご多忙とは存じますが、受講下さいますようご案内いたします。

記

1. 日 時：令和8年8月23日(日)10時00分～13時00分
2. 会 場：徳島県総合福祉センター
徳島市中昭和町1丁目2番地 電話：088-654-0294
3. 講 演：①教養課程『歯科技工士のコンプライアンスと明るい未来』
②専門課程『デジタル時代に生きる総義歯哲学』
4. 参加費：無料（会員会費充当）
5. 申込方法：右下のQRコード(参加申し込みホーム)よりお申し込みください
6. お問合せ：徳島県歯科技工士会・生涯研修実行委員会 事務局
担当理事 山田光明 電話：090-2890-0090



(一社) 徳島県歯科技工士会 第 107 回生涯研修

演題 第 1 部 教養課程『歯科技工士のコンプライアンスと明るい未来』

演題 第 2 部 専門課程『デジタル時代に生きる総義歯哲学』

〈抄 録〉

この度の生涯研修では、総務省の職業分類・産業分類による、歯科技工士の立ち位置とコンプライアンスについて、皆様と共に考察して見たいと思っております。

そこで、我が国も超高齢化を迎え高齢者歯科医療も増加傾向にあります。また、歯科医療現場もデジタル機器の導入により、高度に発達した医療技術の進歩と共に無歯顎者の疾病構造も著しく変化し義歯の質的需要が高度化して来ています。無歯顎臨床の臨床モデルを客観的に分析解析し、症例に応じた患者固有の大切なガイドラインである咬合平面の設定基準と人工歯排列・咬合様式について講演させて戴く予定です。

また、昨年 12 月より保険収載された 3D プリント義歯の製作に必要な客観的な根拠から効率的な製作システムの供給体制が求められ義歯製作の大切な要素について。具体的には症例に応じた仮想咬合平面の基準値と解剖学に基づいた適切な部位に人工歯排列を行い、筋組織と口腔内に調和した咬合と咬合様式を付与することが重要であります。アナログ・デジタルデンチャーも同様に臨床の要は、担当歯科医師の診査診断と治療計画を基に、歯科技工士も共有し、各ステップを慎重に進められることが重要と考えます。

時間の許す限りこれから歯科技工のあるべき姿について聴講して戴いた皆様とディスカッションし、有意義な生涯研修になれば幸いです。

佐藤補綴研究室 佐藤幸司